

# 愛媛大学 沿岸環境科学研究センター 環境動態解析部門 教員公募要領

## 1 所属、職名、および人員

沿岸環境科学研究センター 環境動態解析部門 助教 1名

## 2 募集の背景

沿岸環境科学研究センター（以下、CMES）は、2016年（平成28年）に文部科学省より共同利用・共同研究拠点「化学汚染・沿岸環境研究拠点（以下、LaMer）」の認定を受けるなど、「アジアの環境研究拠点」としての役割を果たしています。本公募では、沿岸域もしくは縁辺海の物理過程を中心に、物質循環や生態系の応答などについて学際的な海洋環境研究に実績を有する方を募集します。

## 3 職務内容

- (1) CMESの環境動態解析部門における研究活動、研究室運営、研究室の学生指導
- (2) 理学部地学コースおよび大学院理工学研究科における教育（講義、実習、演習）
- (3) CMESおよびLaMerの管理運営

## 4 研究分野

海洋物理学、沿岸海洋学、海洋環境学、海岸工学など、海洋に関連する研究分野。

## 5 給与

給与の額は、国立大学法人愛媛大学第2号年俸制教員給与規程の定めるところにより決定します。

## 6 勤務時間

就業時間：8時30分～17時15分（専門業務型裁量労働制あり）

休日：土日、祝日、年末年始他

## 7 応募資格

以下の全ての条件を満たす方。

- (1) 博士の学位を有する方、若しくは着任までに博士の学位を取得見込みの方。
- (2) 環境動態解析部門の研究に関連する優れた研究業績をあげている方。
- (3) 他のCMES教員とともにLaMerの運営を担当でき、国際共同研究や学際的共同研究を積極的に実施できる方。
- (4) 国籍は問わないが、教育および管理・運営業務を日本語で実施できる方。

## 8 雇用形態

常勤 専門業務型裁量労働制あり

## 9 雇用期間

- (1) 任期5年。ただし、テニユア資格（終身雇用）の審査に合格した場合テニユア職へ移行できる（※「テニユア教員育成制度」に関しては、「13 その他」をご覧ください）。
- (2) 着任時期：2024年（令和6年）6月1日以降のできるだけ早い日。

## 10 勤務地

愛媛大学城北キャンパス（松山市文京町2番5号）

## 11 待遇

本学の定めによる。

## 1 2 応募方法

### 【提出書類】

- (1) 履歴書【様式1】
- (2) 業績目録【様式2】
- (3) 研究助成一覧【様式3】
- (4) 国際的活動実績【様式4】
- (5) これまでの研究・教育の概要【様式5】
- (6) 着任後の研究・教育・社会貢献・管理運営に対する抱負【様式6】
- (7) 応募者について所見を伺える方2名以内の氏名・所属・連絡先
- (8) 主要論文5編以内のPDF

\* (7)、(8) 以外は沿岸環境科学研究センターホームページから様式をダウンロード願います。  
(<http://www.cmes.ehime-u.ac.jp/>)

### 【応募期限】

2024年(令和6年)3月25日

### 【書類の提出先および問い合わせ先】

〒790-8577 松山市文京町2-5  
愛媛大学沿岸環境科学研究センター  
センター長 郭 新宇  
TEL: 089-927-9824  
e-mail: engan@stu.ehime-u.ac.jp

\* 応募書類は電子申請(電子メール)にて提出してください。

- 応募者は、(1)～(8)の書類をPDFファイルとして添付し、メール件名を「CMES 環境動態解析部門教員応募」としてお送りください。

電子申請から一週間経過しても受領確認の返信メールが届かない場合には、お手数ですが上記問い合わせ先に再度ご連絡ください。

## 1 3 その他

- (1) 一次審査(書類選考)の合格者に対してセミナーおよび面接を行う予定です。旅費は応募者の負担とします。ただし、一次審査通過者が海外在住の場合は、オンラインで実施する場合があります。
- (2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。なお、選考結果をHPで公表する際、採用決定者の氏名については公表させていただきます。
- (3) 愛媛大学では、総合力(教育力・研究力・マネジメント力)の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。具体的には、新規採用された講師(医学系研究科、附属病院、先端研究・学術推進機構プロテオサイエンスセンター重信ステーション及び総合健康センターに所属する者を除く。)、助教(医学系研究科臨床系、附属病院及び総合健康センターに所属する者を除く。)及び実務家教員等(教授、准教授等)について、5年の任期を付し、任期中の最初の3年間で合計100時間の能力開発

プログラムの受講を義務化するとともに、任期中の最初の3年間に財政的支援（研究費の配分等）を行います。テニユア資格（終身雇用）の審査については期間中の2年6月を経過した日から2年9月を経過する日までの3月間の期間内において中間審査を、4年4月を経過した日から4年7月を経過する日までの3月間の期間内において最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職に移行させます。最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。なお、詳細についてはテニユア教員育成制度に関するHPをご覧ください。

(URL : <http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>)

#### (4) ダイバーシティ研究環境実現の取組

本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています (URL: <https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>)。

##### <若手研究者キャリア支援事業>

若手研究者（出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者）に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。

##### <研究者キャリア支援員制度>

出産・育児・病気やけが等治療・介護・管理運営業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。（管理運営業務に対する支援は女性研究者限定）

##### <夫婦帯同雇用支援制度>

教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、当該研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。

##### <保育施設>

城北キャンパス内に「えみかキッズ」を設置しています。

##### <学童保育>

春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。

参考：2024年（令和6年）1月1日現在における沿岸環境科学研究センターの専任教員構成は下記の通りです。その他の情報については、本センターHP (<http://www.cmes.ehime-u.ac.jp/>) を参考にしてください。

#### 環境動態解析部門

教授	郭新宇
教授	森本昭彦
准教授	加三千宣
助教	<本公募で募集中>

#### 化学汚染・毒性解析部門

教授	岩田久人
教授	国末達也
准教授	野見山桂
准教授	田上瑠美

特任講師 仲山慶  
特任助教 落合真理

生態・保健科学部門

教授 渡辺幸三  
特任講師 大林由美子  
助教 別公募で募集中

国際・社会連携室

教授 渡辺幸三（兼担）  
特定准教授 鈴木康嗣